

平成17年度第3回産業衛生技術部会企画委員会議事要旨

日時：平成17年12月17日（土） 17時から18時30分

場所：東京厚生年金会館 ウェルシティ東京

B1F レストラン：アモーレ内個室シトラス (03-3356-1123) http://www.kjp.or.jp/hp_20/

出席者：田中勇武（産業医科大）加藤隆康（トヨタ自動車）中明賢二（麻布大）原邦夫（労研）野原誠一郎（化繊協会）山野優子（昭和大）田中茂（十文字学園女子大）村田克（労研） 8名

欠席者：今井常彦（東邦大）落合孝則（富士通）神山宣彦（東洋大）名古屋俊士（早稲田大）

議題：

I. 産業衛生技術部会大会の開催

1) 第13回産業衛生技術部会大会の開催 仙台（部会実行委員長：板井一好・岩手医大）

日本産業衛生学会会期：平成18年5月9日（火）～12日（金） 学会会場：仙台国際センター

フォーラム（産業衛生技術部会大会・総会）：5月10日（水） 16時～19時 萩（C会場）

座長：板井一好（岩手医大）田中勇武（産業衛生技術部会部会長・産業医科大）

- ・石綿問題の動向と、石綿曝露評価指標に関する課題 東洋大学経済学部教授 神山宣彦
- ・石綿障害予防規則における石綿の測定と、その意義 早稲田大学理工学部教授 名古屋俊士
- ・解体作業者の石綿曝露から守る労働安全衛生保護具 十文字学園女子大学人間生活学部教授 田中茂

2) 第14回産業衛生技術部会大会 新潟（部会実行委員長：谷井秀治・金沢大）

平成18年9月20日（水）（緑十字展：平成18年9月20日（水）～22日（金））

場所 新潟市産業振興センター（2階中会議室 or 大会議室）

新潟市産業振興センターHP参照：<http://www.sansin.or.jp/index2.html>

・次回の企画委員会（平成18年3月18日）までに内容をつめる。北陸甲信越地方会で作成できないときは、企画委員会で案を提出する。

III. 委員会活動

1) 企画委員会（委員長：田中茂・十文字学園女子大）

第1回 平成17年3月19日（土）東京八重洲ホール

第2回 平成17年6月11日（土）東京厚生年金会館

第3回 平成17年12月17日（土）東京厚生年金会館

予定：（平成18年度第1回 平成18年3月18日（土）東京厚生年金会館

部会総会 平成18年5月10日（水）18:00～18:30（フォーラム終了後）幹事会5月9日（火）17:00

2) 教育研修委員会（委員長：原邦夫・労研）

産業衛生技術専門研修会（専門研修会）の開催

a 第1回産業衛生技術専門研修会

メインタイトル：産業現場のリスク管理への応用

平成17年4月20日，10:00～14:30 慈恵医大・1号館3階講堂

司会：田中勇武（産医大）・中明賢二（麻布大）

午前（10時～12時）

- ・岸田孝弥（高崎経済大）人間工学入門－作業現場のKAIZENの原点を考える－
- ・那須民江（名古屋大）毒性学入門－分子レベルから化学物質リスクを考える－

午後（12時30～14時30）

- ・北島茂樹（産医大）産業心理学入門－リスク管理へのコミュニティ・アプローチ－
- ・長見まき子（関西福祉科学大）メンタルヘルス入門－健康障害リスク低減のためのストレス・メンタルヘルス対策の考え方・進め方

b 第2回産業衛生技術専門研修会

平成17年10月26日 10:00～12:00 広島県立広島産業会館 本館2階

司会：田口豊郁（川崎医療福祉大）

- (1)「障害者雇用の現状と展望」新井宏（川崎医療福祉大）
- (2)「作業環境改善の工学的対策」岩崎毅（興研労働衛生コンサルタント事務所）

c 第3回産業衛生技術専門研修会：平成18年5月9日（火） 10時～14時30分 仙台国際センター大ホール
呼称：「産業衛生技術**専門**研修会」とする。略称：「**専門**研修会」とする。また専門研修会の内容は、テキスト『産業衛生技術入門』から選んだ分野と、時宜に応じたトピックから選んだテーマとで構成する。

司会：原邦夫（労研）

- 10:00～11:00・ 衛生管理者の役割 落合孝則（富士通）
- 11:00～12:00・ 作業環境管理 小西淑人（日本作業環境測定協会）
- 12:00～12:15・ 作業環境測定検討委員会の報告について 田中勇武（産業医科大）
- 12:15～13:15 休憩
- 13:15～14:15 産業疲労研究入門 近藤雄二（天理大）
- 14:15～14:30・ 総括（会場使用14:30まで）

3) 広報委員会（委員長：落合孝則・富士通）

- ・部会ホームページの管理（研修会資料などをPDF化して掲載）
- ・部会メーリングリストの管理
- ・部会メールマガジンの発刊
- ・セキュリティ対策
- ・プライバシーマークの取得：学会の方針などの動向を見てから対応を決める。

4) 企業安全衛生グループとの交流委員会（委員長：野原誠一郎・日本化学繊維協会）

全国衛生管理者協議会への広報活動：中災防が行っている全国衛生管理者協議会ニュースに講師派遣の広報記事を掲載した。

- ・5月31日全国衛生管理者協議会総会で説明した。
- ・7月25日茨城県衛生管理者協議会（水戸）へ講師派遣（井上（元ビクター）内容：職場巡視）参加者80名
- ・8月31日愛知衛生管理者協議会（名古屋）に講師派遣（原（労研）・内容：GHS表示）参加者70名

5) 表彰委員会（委員長：田中勇武・産業医科大）

- ・産業衛生技術部会奨励賞候補者2名（山野優子先生（昭和大学・医）と篠宮真樹先生（興研））を決定した。

6) 編集委員会（委員長：神山宣彦・東洋大）

- ・作成したテキスト『産業衛生技術入門』を宣伝。
- ・特別なことが発生しなければ、今年度限りで委員会を廃止する。

7) 許容濃度等の作業現場への活用に関する委員会（委員長 名古屋俊士・早大）

学会に設置された作業環境測定検討委員会の報告書が、産衛誌本年11月号イエローページに掲載された。この報告書で検討項目として残されている課題について、部会としての検討を行う。

8) 3部会コラボレーション委員会（委員長：落合孝則・富士通）

以下の合同セミナーおよびリレーワークショップを3部会合同で開催した。

- ・第3回産業医・産業看護・産業衛生技術部会合同セミナー
（第15回産業医産業看護全国協議会（広島アステールプラザ）とのジョイント企画）

日時・場所：

- 平成17年10月13日（木）13:00～16:30 株式会社サンワテクノス（火力発電所用ボイラー配管などの加工・呉市）、
17:00～20:00 ビューポートくれ（会議室・呉市）、
- 14日（金）9:00～11:00 広島アステールプラザ（広島市）

40名を超える参加者を4班に分けて職場巡視を行い、各班が職場の改善点や今後の産業保健活動に生かす良い事例を取材した後、班ごとに討議してまとめ、事業場の代表者の出席のもと、全体での発表会を行った。

- ・リレーワークショップ（第15回産業医産業看護全国協議会）

日時：平成17年10月15日（土）午前9:00～11:30

場所：広島アステールプラザ

テーマ：「働く人の健康(元気)を生み出す組織(職場)づくりー過重労働・過労自殺を中心に」

100名超の参加者が5班に分かれ、班ごとに意見を出し合い課題抽出、それをさらに中央のスタッフがまとめる形式で進行した。

次回リレーワークショップ（第79回日本産業衛生学会総会(仙台市)にて開催）へテーマが引き継がれた。

（上記報告は松下電器産業医の山村真佐子先生、昇淳一郎先生の御協力を頂きました。）

9) 資格制度委員会（委員長：加藤隆康・トヨタ自動車）

- ・本来は資格制度の内容が定まってから、研修会の開催などが決まるはずではあるが、どのような「資格」を創設することが適当であるか検討する。
- ・他団体でも同様の資格制度が進んでいるが、現状では企業が必要とするものになっていない。

IV その他

- ・生涯教育委員会委員の推薦について：
加藤隆康副部長(資格制度検討委員会委員長) 原邦夫(教育研修委員会委員長)を推薦(事後承諾)した。
- ・部長より平成17年度産業衛生技術部会の会計中間報告がなされ了承された。
- ・原教育研修委員長の転籍により、後任については次回の企画委員会で検討する。
- ・各地方会の活動実態についてのアンケート調査を産業医部会にならい実施することとした。次回の企画委員会に素案を提出し検討する。
- ・北海道、東北、北陸甲信越地方会技術部会をバックアップするために、要望があれば地方会技術部会の集まりに部長、中明幹事を派遣する。